



50000-XK8-KOSO SPORTS SUSPENSION KIT

for HONDA MOBILIO [2WD]

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。

このキットは、ホンダ モビリオ 2WD (GB1) 専用設計したものです。

安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、ご使用くださいますようお願い申し上げます。

取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意

1. サスペンションキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。
☆サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。
☆本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。
2. 本製品の装着により、車高が下がりますので（約20mm）、縁石、駐車場の車両止め、段差や凹凸路面の通過時は、接地しないよう十分ご注意ください。
3. 本製品は、ホンダMOBILIO 2WD車（LA-GB1）への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. 本製品の加工、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
5. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 無限 / 商品事業部 営業課

【営業時間 9:00~18:00】

TEL. 048-462-3135

FAX. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約20mm下がりますが、車両の装備、仕様により若干変わることがあります。

	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s 時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適応車種 [型式]
フロント	109% ／ 122%	K=33.6 (K=32.0)	ホンダMOBILIO [LA-GB1]
リヤ	111% ／ 105%	K=80.3 (K=78.0)	

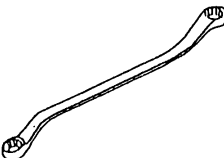
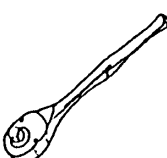
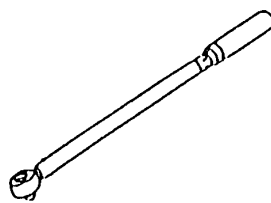
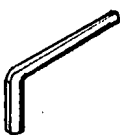
↑ () 内はスタンダード

【部品表】

キット品番 50000-XK8-K0S0

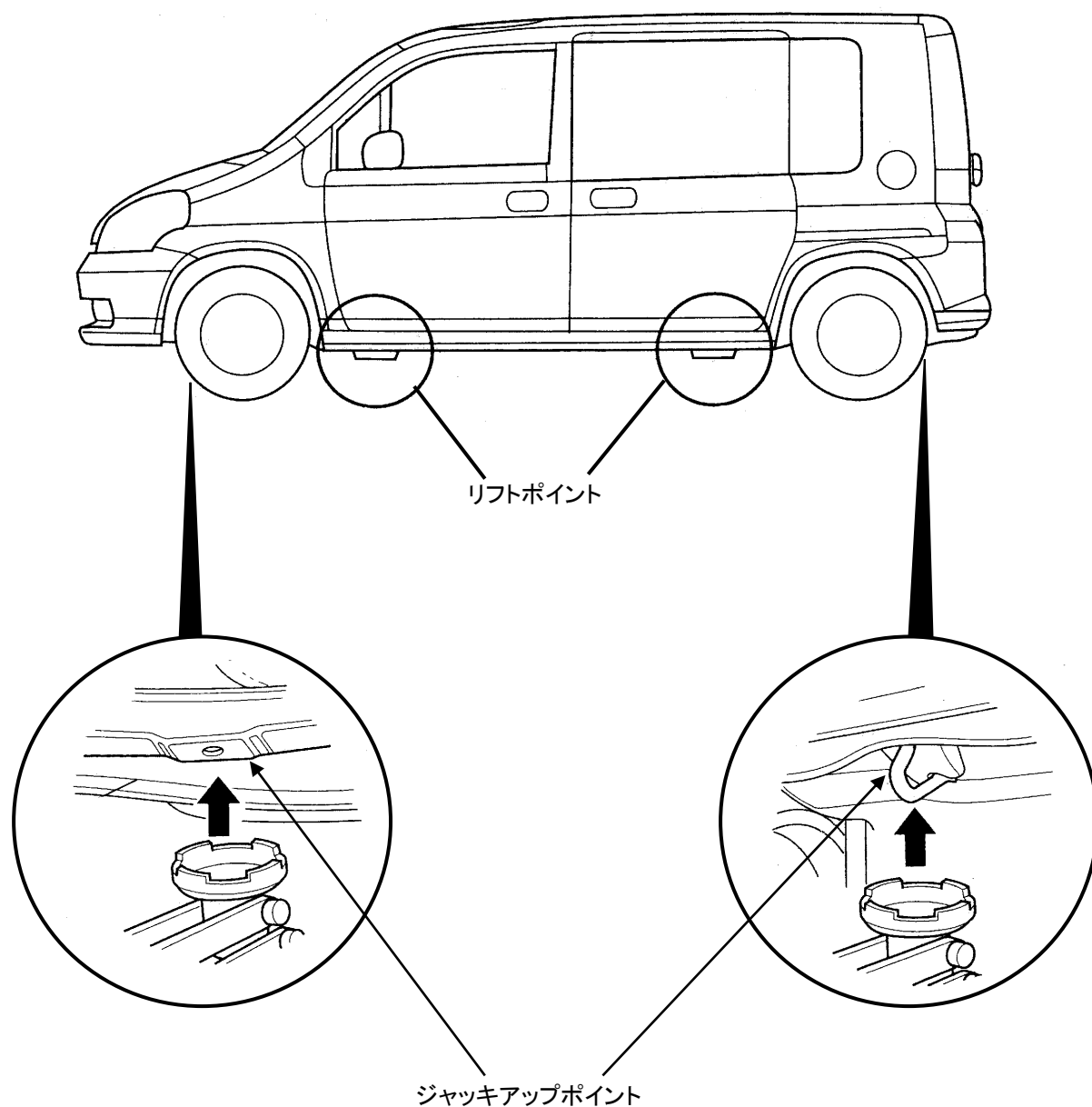
No.	構成品番 品 名	QTY
①	5 1 6 0 1 - X K 8 - 0 0 S 0 R. フロント ダンパ ASSY.	1
②	5 1 6 0 2 - X K 8 - 0 0 S 0 L. フロント ダンパ ASSY.	1
③	5 2 6 1 0 - X K 8 - 0 0 S 0 リヤ ダンパ ASSY.	2
④	5 2 4 4 1 - X K 8 - 0 0 S 0 リヤ スプリング	2
⑤	取付・取扱説明書（本書）	1

【必要工具】

 メガレンチ 14, 17mm					 ソケットレンチ 10, 12, 14mm					 トルクレンチ					 六角レンチ 5, 6mm					 ソケットレンチ 17 07XAA-0010100				
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---	--	--	--	--	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

取付方法

- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



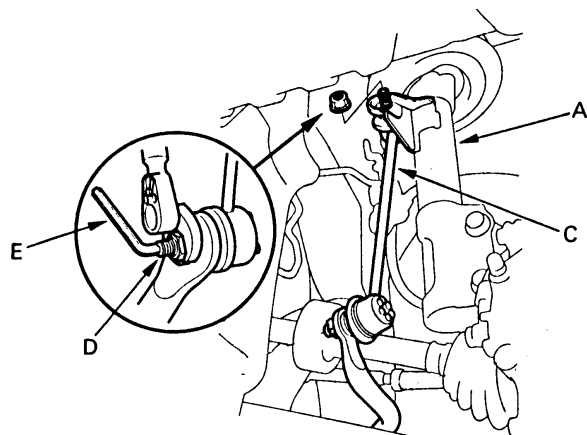
注意

- ・ 指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ ボディに傷をつけないように注意する。
- ・ リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し安全に注意し作業を行うこと。
- ・ ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ ジャッキアップしたままで、車両の下には入らないこと。
- ・ フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかける。
- ・ リヤをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションにいれる。

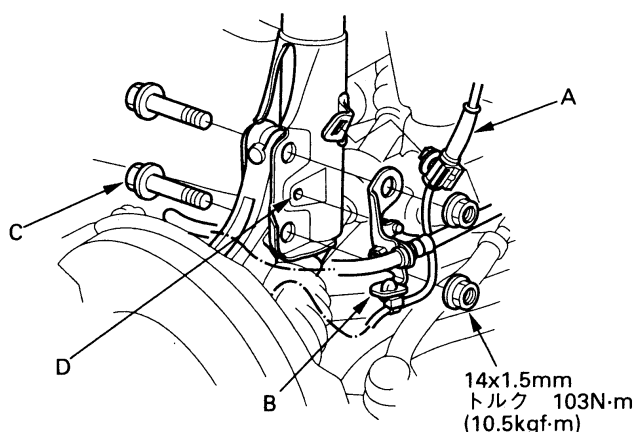
I. フロントダンパの車両への組み込み

フロントダンパの取り外し、取り付け

- ①フロント ホイールを取り外す。
- ②ダンパ (A) とスタビライザリンク (C) の接続を外す。
※ナットの取り外しは、ジョイントピン (D) を六角レンチ (E) で固定して行う。



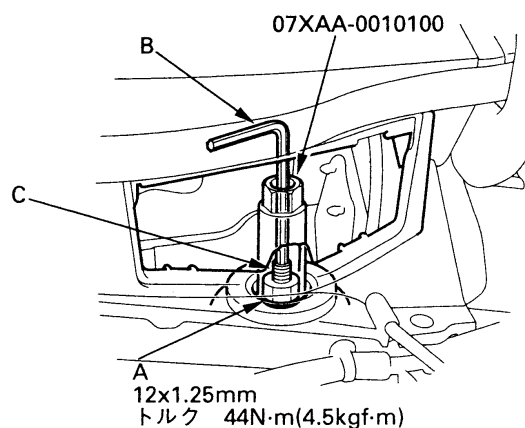
- ③ダンパからホイールセンサコード (A) を外す。



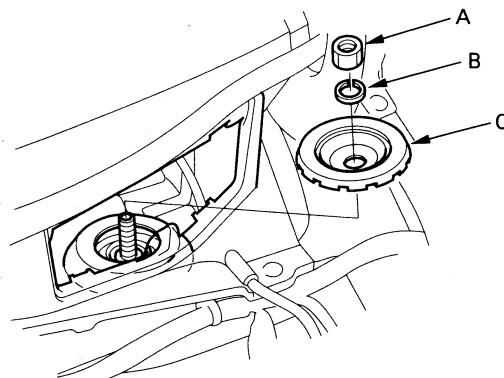
- ④ダンパ取り付けボルト (C) を外し、ブレーキホースブラケット (B) をダンパから外す。
※取り付け時、ブレーキホースブラケット (B) のピンをダンパの位置決め穴 (D) に合わせる。

- ⑤カウルトップ部のリッドを取り外し、ダンパ上部からマウントキャップ、カバーを外す。

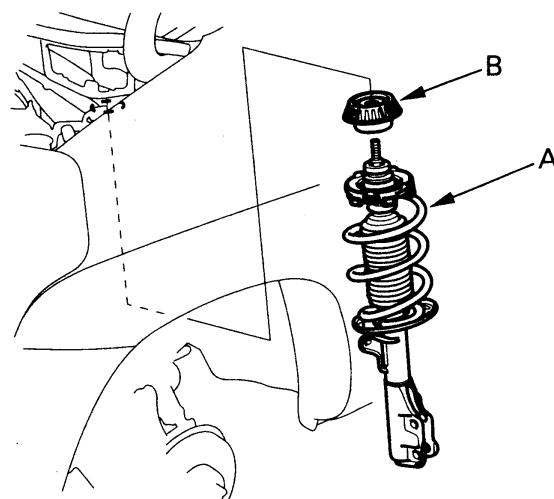
- ⑥12mmナット (A) にソケットレンチ17を取付け、六角レンチ (B) でダンパロッド (C) を固定して12mmナットを緩める。



- ⑦12mmナット (A) とウェーブワッシャ (B) を外し、ダンパマウントベース (C) を取り外す。



- ⑧ダンパ (A) を車体から取り外し、ダンパマウンティングクッション (B) を取り外す。



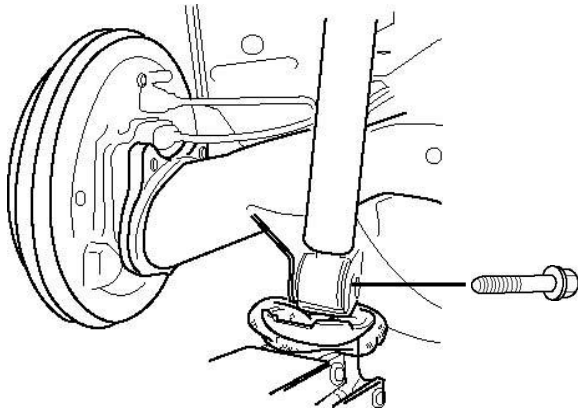
フロントダンパの組み込み

- ①取り付けは、取り外しの逆の手順で行う。
※注意 取り付けボルト及びナットの締め付けは、ロアアームにジャッキをかけ、フロントサスペンションを持ち上げて車重をかけてから規定トルクで締め付けること
※左右のダンパは異なるので、形状を確認してから取り付けること
- ②フロントホイールを取り付ける。 ホイール ナット トルク 108N・m {11.0kgf・m}

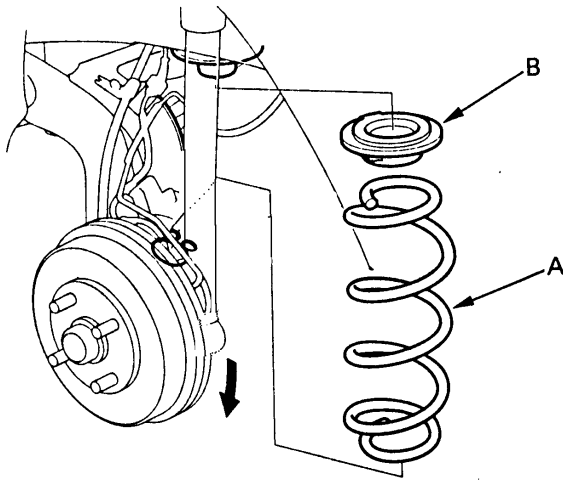
II. リヤダンパの車両への組み込み

STDリヤダンパ、スプリングの取り外し

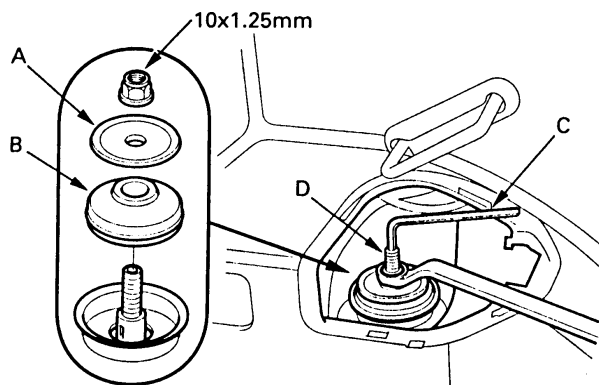
- ①リヤ ホイールを取り外す。
- ②リヤアクスルビーム (A) の下にウエス等を介してジャッキを当ててサスペンションを支え、ダンパ (B) の接続を外す。



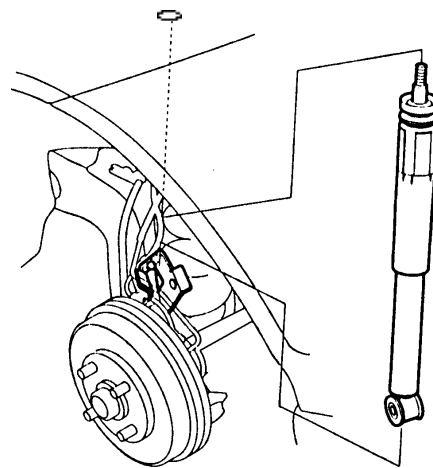
- ③ジャッキを下げ、リヤアクスルビームを押し下げてリヤスプリング (A) とアッパスプリングクッション (B) を取り外す。



- ④室内のトランクサイドガーニッシュからリッドを外し、ダンパ上部の10mmフランジナット、ダンパマウンティングワッシャ (A)、ダンパマウンティングラバー (B) を取り外す。
※六角レンチ (C) でダンパロッド (D) を固定して10mmフランジナットを緩める。

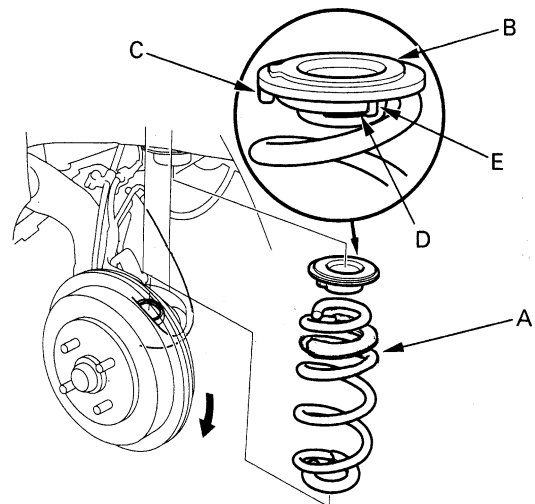


- ⑤リヤダンパを取り外す。

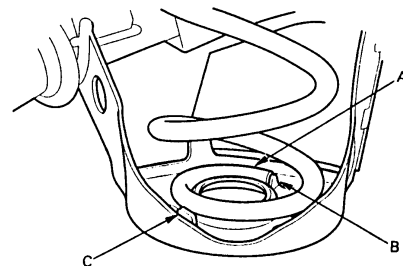


MUGENリヤダンパ、スプリングの組み込み

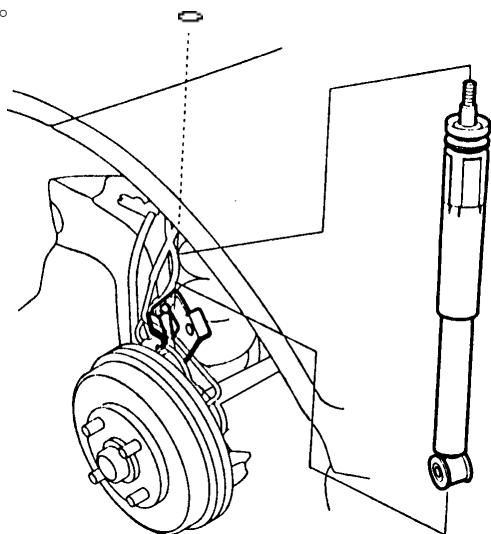
- ①リヤスプリング (A) にアッパスプリングクッション (B) を取り付け。
※スプリング端部にチューブが巻かれていない方が上である。
※スプリング端面 (D) をクッションのストッパ (E) へ突き当てること。



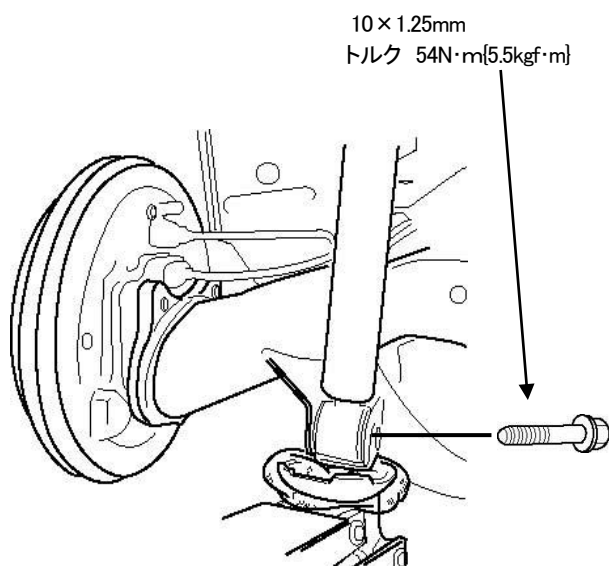
- ②リヤアクスルビームを押し下げ、リヤスプリングを車体とリヤアクスルビームのあいだに入れ、スプリング下部の端面 (A) をビーム側スプリング受け部のストッパ (B) へ突き当てる。
※ストッパ及びガイド (C) にスプリングが乗り上げていないことを確認する。



- ③リアアクスルビームの下にウエス等を介してジャッキを当て、サスペンションを支える。
- ④ダンパ上部を車体の取り付け部に差し込み、ダンパ下部をリアアクスルビームのダンパ取付け位置に置く。

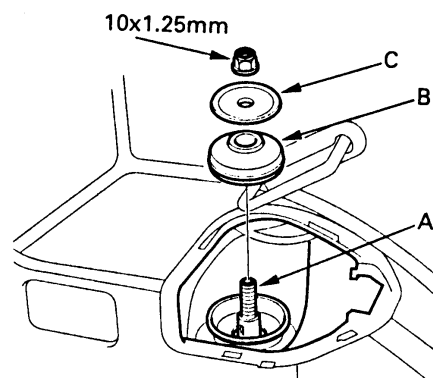


- ⑤ダンパ (B) をリアアクスルビームに仮付けする。
※締め付けは車重のかかった状態で行うこと。

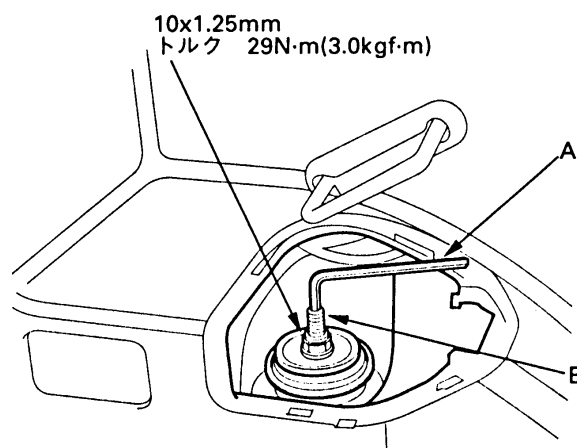


- ⑥ジャッキでサスペンションを持ち上げ車重をかけ、室内側からダンパロッド (A) にダンパマウンティンググラバー (B)、ダンパマウンティングワッシャ (C)、10mmフランジナットを取り付ける。

※取り付け部品はキット内に付属のものを使用すること。



- ⑦六角レンチ (A) でダンパロッド (B) を固定して10mmフランジナットを規定トルクで締め付ける。また⑤で仮締めしたボルトを規定トルクで締め付ける。



- ⑧リッドを元通りに付け、リアホイールを取り付ける。
ホイール ナット トルク 108N·m {11.0kgf·m}

注意 無限ローダウンサスキット組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意する。

- ⑨ホイールアライメントの点検、調整を行う。

アライメント標準値

参考	キャンバ	キャスタ	トータルトー
前輪	0° 00' ±1°	2° 15' ±1°	イン0±3
後輪	-1° 00' ±1°		イン2±2

使用上の注意

- ・ 取り付け直後は、急激な運転操作を避けて慣らし運転し、異音やガタつきがないことを確認してください。
- ・ 定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認してください。
- ・ 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。